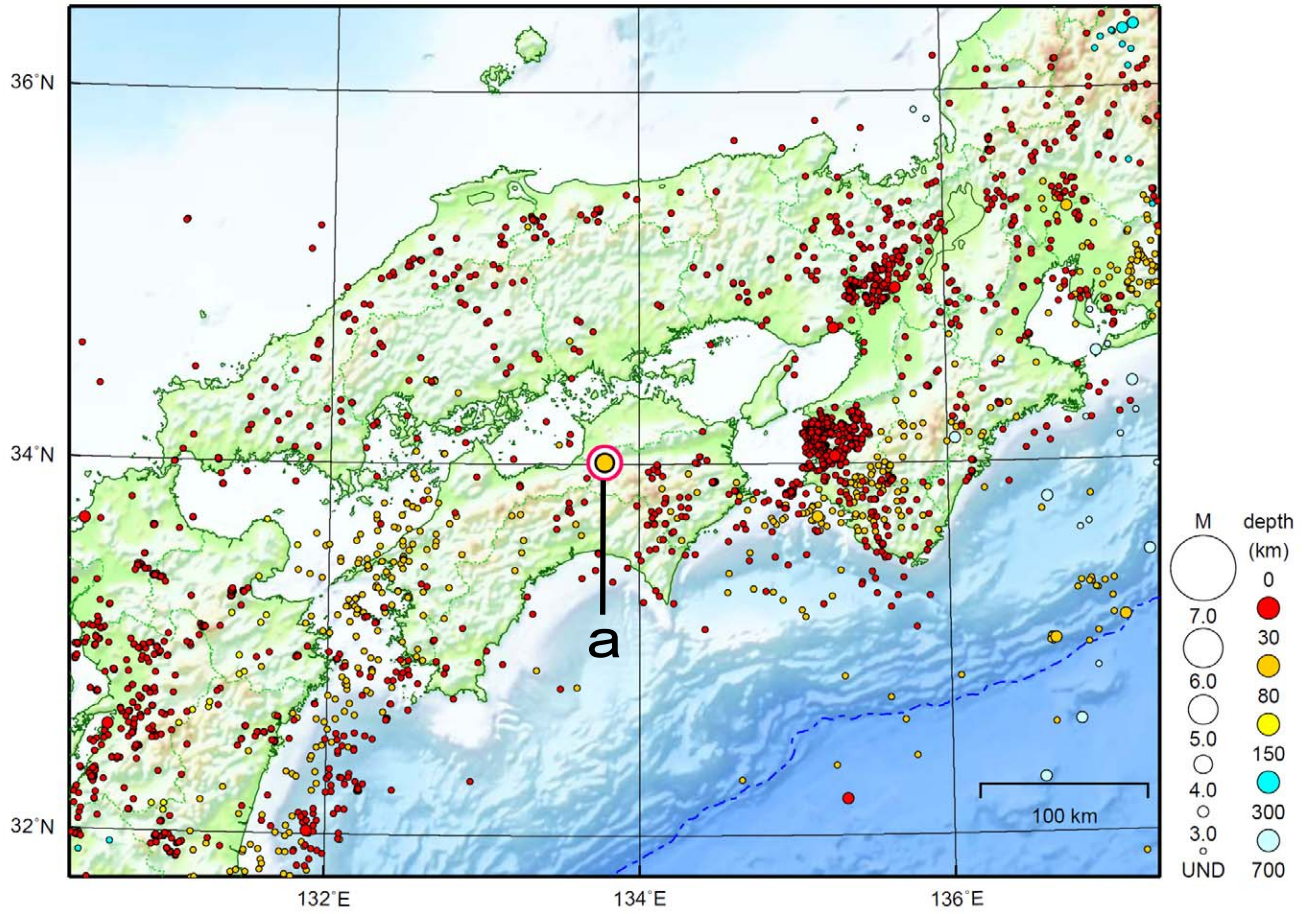


近畿・中国・四国地方

2011/01/01 00:00 ~ 2011/01/31 24:00

N=2842



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 1月16日に徳島県北部でM4.5の地震（最大震度3）が発生した。

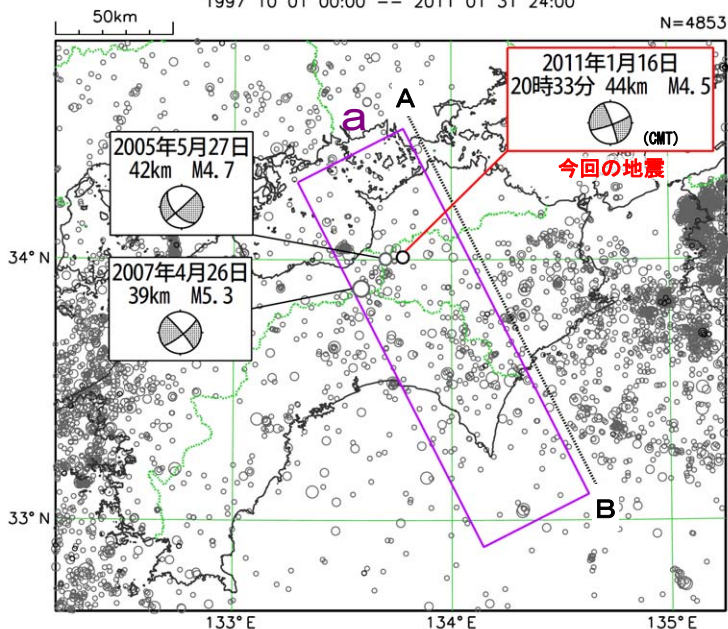
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

1月16日 徳島県北部の地震

震央分布図 (1997年10月1日～2011年1月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 2.0$)

2011年1月以降の地震を濃く表示

1997 10 01 00:00 -- 2011 01 31 24:00

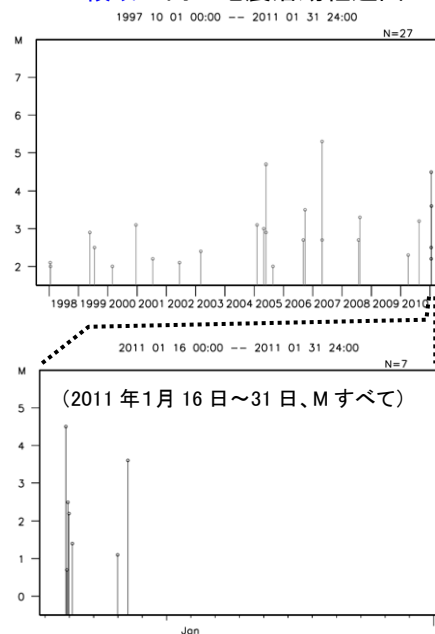


2011年1月16日20時33分に徳島県北部の深さ44kmで $M4.5$ の地震(最大震度3)が発生した。発震機構(CMT解)は北北東-南南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。

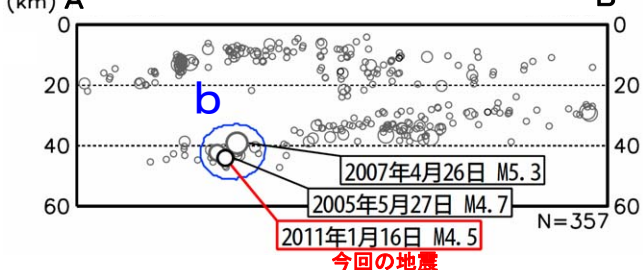
今回の地震とほぼ同じ場所で3日後に発生した $M3.6$ の地震(最大震度1)以降、余震は観測していない。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)で $M4.0$ 以上の地震が発生したのは、2007年4月26日の $M5.3$ (最大震度4)の地震以来であった。

領域b内の地震活動経過図

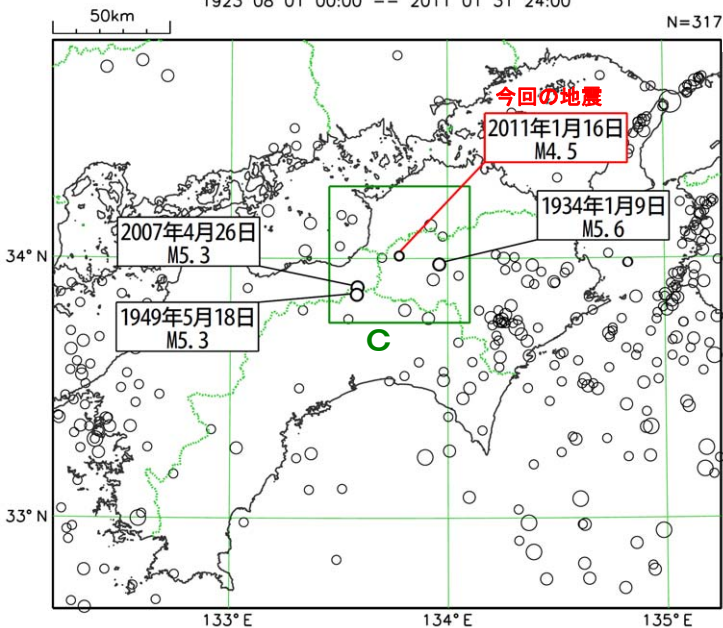


領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図 (1923年8月1日～2011年1月31日、
深さ0～60km、 $M \geq 4.5$)

1923 08 01 00:00 -- 2011 01 31 24:00



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域c)では、 $M5.0$ 以上の地震が7回発生している。

1934年1月9日に発生した $M5.6$ の地震では、岡山県で壁の亀裂、土壁倒潰の被害があった(被害内容は「最新版 日本被害地震総覧」による)。

領域c内の地震活動経過図

